

## 令和元年度 前期卒業式 式辞

吹く風に秋の気配が感じられる爽やかな今日の佳き日、PTA会長様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の方々のご出席を賜り、ここに令和元年度兵庫県立西宮香風高等学校前期卒業証書授与式を挙げていただきますことを、心から感謝申し上げます。

ただ今、卒業証書を授与いたしました11名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。今日の卒業の日を迎えるまでには、あきらめそうになった日も、くじけそうになった日もきっとあったと思います。しかし、みなさんはやり抜きました。これまでの努力に対して、深い敬意を表したいと思います。

保護者並びにご家族の皆様、本日は誠におめでとうございます。お子様の成長を願って、これまで支えてこられました皆様には、さぞやご苦勞もおありだったことでしょう。立派に卒業の日を迎えられた姿に、感慨もひとしおのことと存じます。また、この場をお借りいたしまして、これまで本校にお寄せいただきましたご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

さて、11名の卒業生のみなさんは、西宮香風高校を選んで入学した理由も、学校で過ごした時間の長さも、卒業後の道も、それぞれ異なります。しかし、定時制高校である本校の学校生活の中で、個性豊かな多くの友や先生と出会い、その多様な価値観に触れることで、自分の考え方や行動を振り返りながら、人間的な成長を遂げられたという点では、共通しているのではないのでしょうか。

今日、みなさんは卒業という新たなスタートに立ち、明日からはそれぞれの道を歩むこととなります。自分の夢に向かって大きく羽ばたいてゆくみなさんに、3つのことをお伝えたいと思います。

1つ目は、学び続けてほしいということです。よく生きるためには、未来の自画像を描くことが必要です。「なりたい自分」を心に描きながら、西宮香風高校で学んだことを土台に、これからも学び続けてください。学びの場は学校だけに限りません。いつでも、どこにでも、学ぶチャンスはあります。そして、みなさんひとりひとりが学び続ける営みが、未来のよりよい社会を創っていくことになるでしょう。

2つ目は、挑戦する勇気を持ってほしいということです。新しいことにチャレンジする自分、困難に立ち向かう自分、粘り強くあきらめない自分に、誇りを持ってください。ささやかなことでも構いません。勇気を出して挑戦してください。

時にはうまくいかないこともあるでしょう。しかし、挑戦を続けるあなたのことを温かく見守り、応援してくれる人が必ずいます。自分の可能性を信じて、夢に向かって一歩踏み出してください。

3つ目は幸せな大人になってほしいということです。何が「幸せ」なのかは、決まっていません。「幸せ」の形は人それぞれです。あなたの人生を「幸せ」と思うのはあなた自身です。周りに流されず、周りに合わせすぎず、迷った時や悩んだ時は、自分の本当の気持ちを、もう一人の自分がていねいに尋ねてみてください。

あなたの人生は、あなた自身のものです。どうか自分を大切に、そして幸せな人生を送られることを心からお祈りし、式辞といたします。

令和元年9月30日

兵庫県立西宮香風高等学校長

石川 照子